

特定サービス産業動態統計調査1月分の結果について

経済産業省が実施する特定サービス産業の統計調査を基に、新型コロナウイルス感染症が学習塾にどの程度の影響を及ぼしているかについてまとめました。

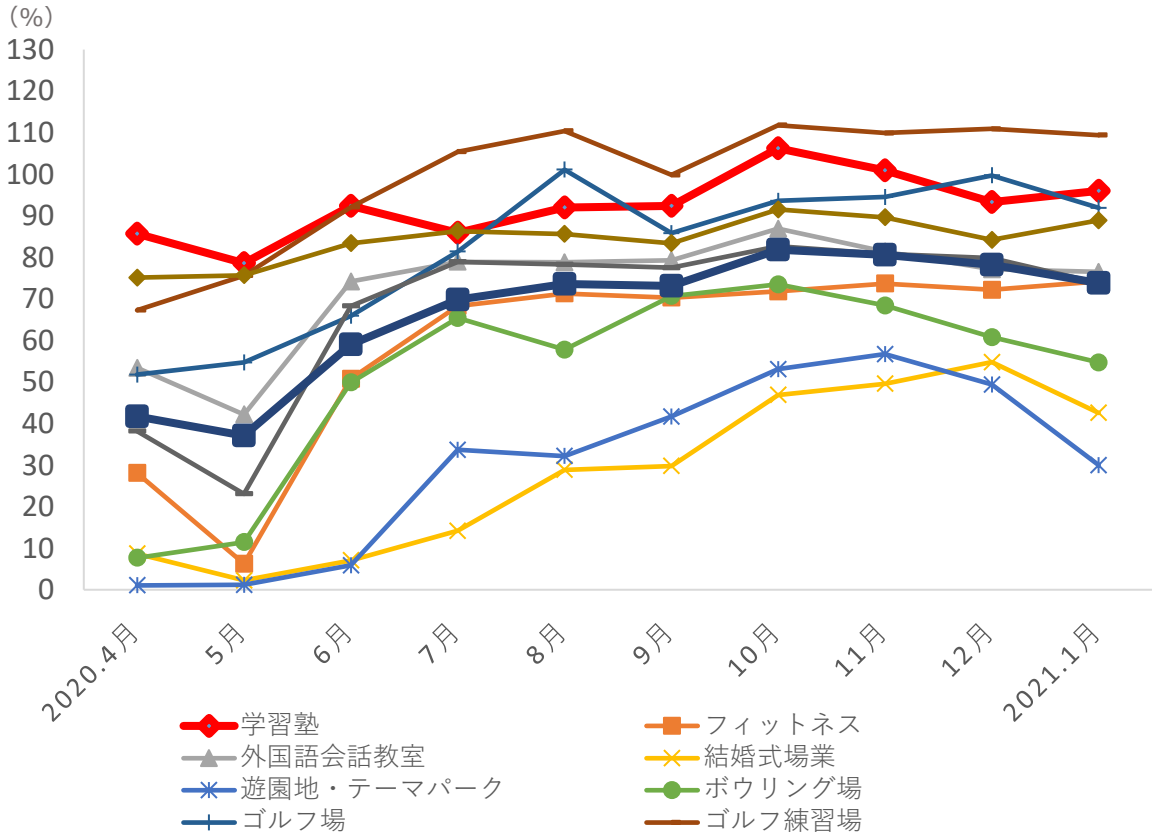
他業種との比較をはじめ、直近の売上高、受講生数、従業者数の近年の推移を見ることで業況を把握することを目的としています。

調査資料：特定サービス産業動態統計調査（経済産業省）
調査対象：経済センサス-活動調査等を母集団とし、年間売上高（全国計）のおおむね70%をカバーするまでの売上高上位の企業

1. 対個人サービス売上高前年比

(%)

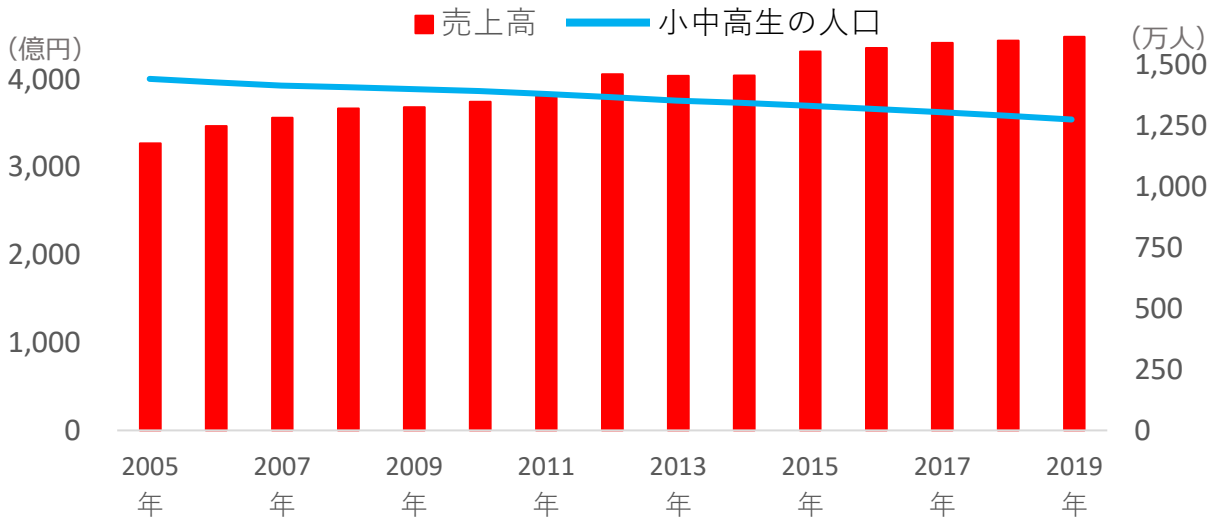
	学習塾	フィットネス	外国語 会話教室	結婚式場業	遊園地・ テーマパーク	ボウリング場	ゴルフ場	ゴルフ練習場	パチンコ ホール	葬儀業	平均
2020.4月	85.7	28.1	53.4	8.7	1.1	7.7	51.8	67.3	38.2	75.1	41.7
5月	78.6	6.3	42.2	2.3	1.2	11.5	54.7	75.6	23.1	75.7	37.1
6月	92.4	50.8	74.2	7.1	5.9	49.9	65.9	92.1	68.3	83.4	59.0
7月	85.9	68.3	78.9	14.2	33.7	65.4	81.4	105.4	78.9	86.3	69.8
8月	92.0	71.3	78.8	28.9	32.2	57.8	101.1	110.4	78.3	85.6	73.6
9月	92.4	70.3	79.3	29.8	41.7	70.7	85.8	99.8	77.5	83.4	73.1
10月	106.2	71.8	86.9	46.9	53.1	73.5	93.6	111.8	82.7	91.5	81.8
11月	100.9	73.7	81.4	49.6	56.7	68.4	94.5	109.9	80.8	89.6	80.6
12月	93.3	72.2	77.1	54.8	49.4	60.8	99.7	110.9	79.8	84.2	78.2
2021.1月	96.0	74.2	76.5	42.6	30.0	54.7	91.9	109.4	73.8	88.9	73.8



対個人サービス10業種においては、緊急事態宣言が解除された6月以降、やや回復傾向にあるが、依然として売上高は前年を下回っている。

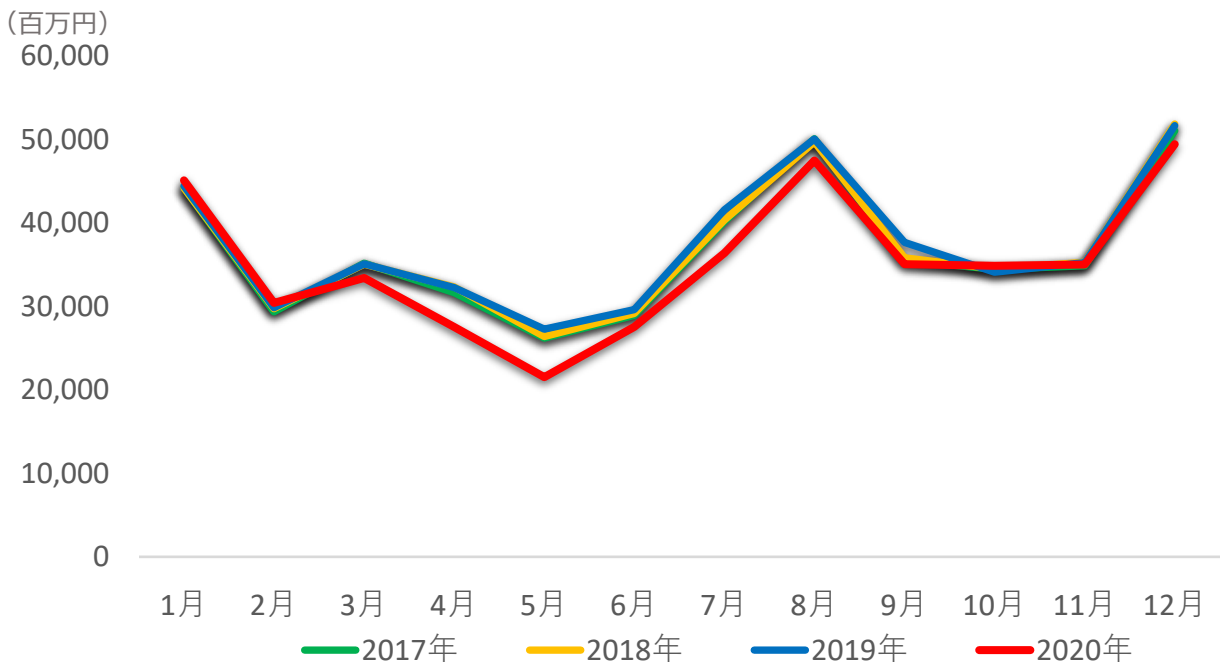
対個人サービスの中で学習塾における売上高の減少は軽微だが、前年を上回る月はわずかである。

2. 学習塾売上高と小中高生の人口推移



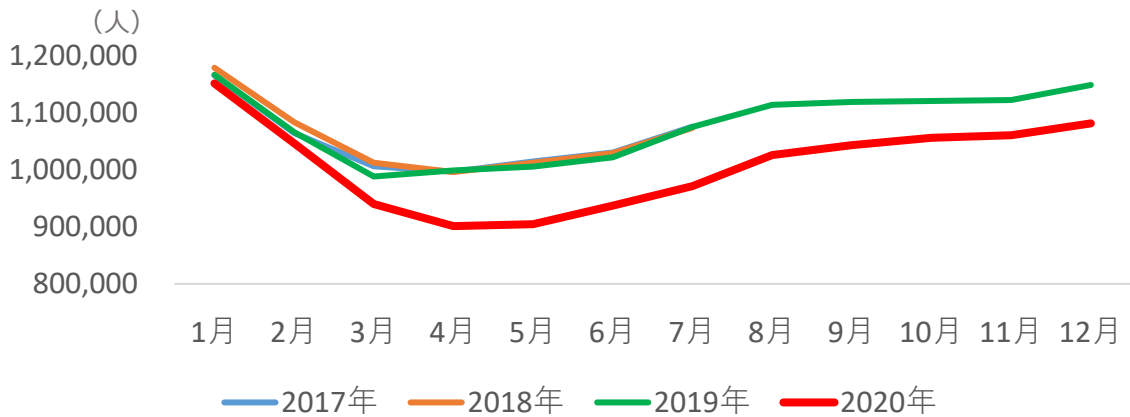
☑ 学習塾は少子化の影響を受ける業界と言われて久しいが、2005年から2019年までの間に小中高生の人口が約12%減少している（「学校基本調査」より）ことに反して、売上高は約37%増加している。これは、顧客獲得や顧客単価アップ等によるところが大きい。

3. 近年の売上高



☑ 学習塾における売上高の減少は軽微であるが、感染症の終息が見えない状況下において、今後の売上高への影響は引き続き懸念される。

4.近年の受講生数

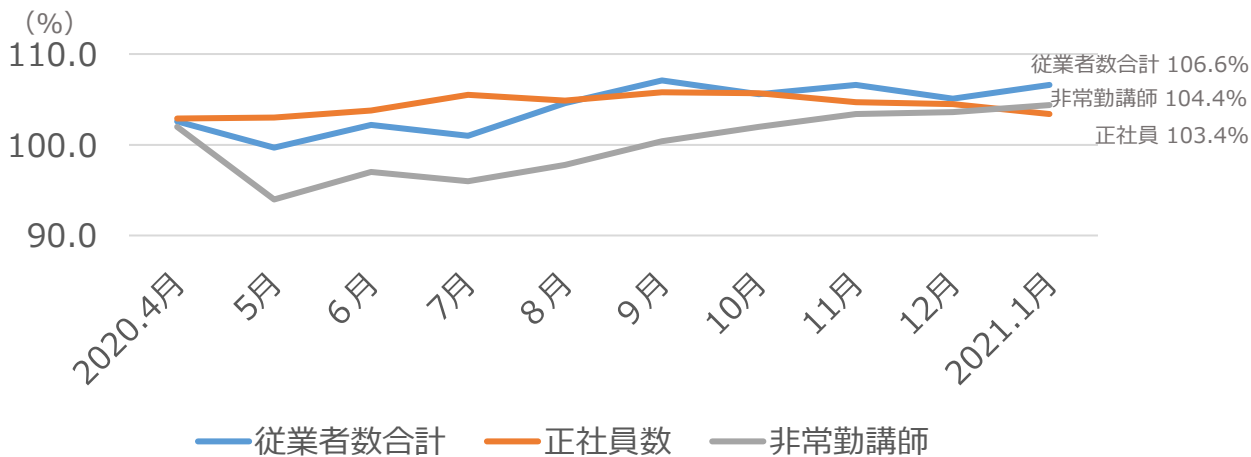


5.顧客単価 (2020年4月～)

	2020.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021.1月
顧客単価	30,543円	23,782円	29,397円	37,481円	43,818円	33,608円	33,009円	33,027円	45,719円	40,361円
前年比	94.6%	87.7%	101.5%	96.9%	102.3%	99.9%	108.5%	105.2%	101.7%	103.0%

☑受講生数は近年よりも減少しているが、顧客単価は4か月連続で、前年を上回る結果となった。

6.従業者数等の前年比



☑従業者数は微増を続けている。学習に対する顧客のニーズは高いことなどから、今後も前年比100%前後を推移すると思われる

【お問い合わせ先】
 公益社団法人全国学習塾協会
 〒170-0005東京都豊島区南大塚3-39-2
 TEL 03-6915-2293 MAIL info@jja.or.jp
 ホームページ <https://www.jja.or.jp>